

デジタル田園都市国家構想推進交付金<TYPE 1> 【京都府採択：けいはんなサステナブルスマートシティ】

事業名	ビッグデータを活用した健康サービス・アプリ導入支援事業	事業費	85,000千円
事業概要	<p>京都ビッグデータ活用プラットフォームによる産学公連携スキームをベースに、官民のデータ流通が加速する仕組みを整備するとともに、けいはんな学研都市を中心に、それらデータやデジタル技術を活用し、個々人に応じた健康サービスや健康アプリ等の導入を支援する。</p> <p>(1) データ流通取引市場の整備 データ利用をより活発にするため、①京都ビッグデータ活用プラットフォーム（京都スマートシティ推進協議会が運営）が整備しているデータ連携クラウドと、民間企業が整備しているデータ取引市場とのシステムの連携、②流通するデータをわかりやすく一覧表示するデータカタログサイトの開設によりデータ利活用環境を整備する。</p> <p>(2) データ活用優良事例の創発（データ活用型地域課題解決補助金の創設） 当該市場に集まる各種データ等を活用し、「健康分野」の課題解決に資する健康サービス・アプリ等の導入を支援するため、データ活用型地域課題解決補助金（仮）を創設する。</p>		

取組イメージ

デジタル技術・データ活用による地域住民の健康増進

官民のビッグデータを広く活用し、データに基づいたサービス・アプリ開発を通じて地域課題の解決を加速させる

